

はじめまして！ NPO 法人 奏海の杜です！

かなみ の もり



子ども広場のキャラクター
にこま〜るくん

私たちは、ゆめ風基金をはじめとする東北関東大震災障害者救援本部の支援を受けて立ち上がった被災地障がい者センターの現地採用スタッフとして、宮城県北部沿岸で活動してきました。当初は津波で生活が難しくなった地域への救援物資提供が主な役割でした。その後、被災者の生活の回復と共に私たちの活動も困っている人のニーズを拾う活動となり、南三陸町内の全仮設住宅 58 カ所 2195 世帯へ、個別訪問、そして傾聴。たくさんのお会いがあり、悩みを聞きました。同じ被災者として涙した日もありました。通院や買い物など生活の足として延べ 800 名の方々を送迎することができたのは大きな喜びになっています。

こうやって出会った方々と丁寧に関わり信頼関係を結べたことで、徐々に地域で必要とされていることが見えてきました。そして自分たちに出来ることから始めようと一歩踏み出したのが、平成 24 年夏休みの障がい児の預かりです。私たちスタッフは皆被災者で仮設暮らしの窮屈さを実感しているため、とにかく子どもたちに心からホッと出来る場を提供したいという一心でした。

夏休みは 6 名の利用者から始めましたが、口コミで利用者は増え、現在は 12 名の子どもたちと一緒に過ごしています。預かる子どもは小学 1 年生から高校 3 年生まで幅広いので、大家族のような雰囲気。年少者は年長者をお手本にしたり、年長者がけんかの仲裁に入ったり。昔は家でもこういう学びがあったのだらうと、スタッフも彼らからいろいろ教えられています。

こういった活動を通して保護者や支援学校の方々と話すうちに、何より、子どもたちの笑顔を見るにつけ、ここでの新しい地域資源の必要性を感じました。そして私たちの活動は、被災地での非常時の活動と期限を切るのではなく、もっと地域に根ざした息の長い活動として続けて行く責任があると NPO 法人を取得しました。法人名は奏海の杜(かなみのもり)。多大な被害をもたらした海ですが、海からの恵みも大きな南三陸町。海辺のこの町でともに生きたい、障がい者も高齢者も子どもも大人も、みな笑顔で支え合い、優しいハーモニーを奏でるような地域作りに寄与したいという思いを込めています。

今後も私たちは、被災地障がい者センター南三陸としてこれまで行ってきたことを継承・発展させた活動を続けて行きます。そして障がい者はもちろん、そこに住む人みなが生きがいや誇りをもって暮らしていける地域、南三陸町の実現に貢献していきたいと考えています。ご支援よろしくお願いします！



今は南三陸町の福祉施設や公民館を借りています



荒野が広がる被災地
送迎は車で片道 1 時間



現地スタッフは被災者で
南三陸町民です

裏面もご覧ください →

3.11 被災地における 障がい者支援の現場から

CIL たすけっと（被災地障がい者センターみやぎ）
スタッフ：菊池 正明

「CILたすけっと」とは？



東日本大震災



- 2011年3月11日14時46分
- 震度 7
- マグチュード 9.0
- 震源 三陸沖

- ・ 死者 15,880人
- ・ 行方不明者 2,694人

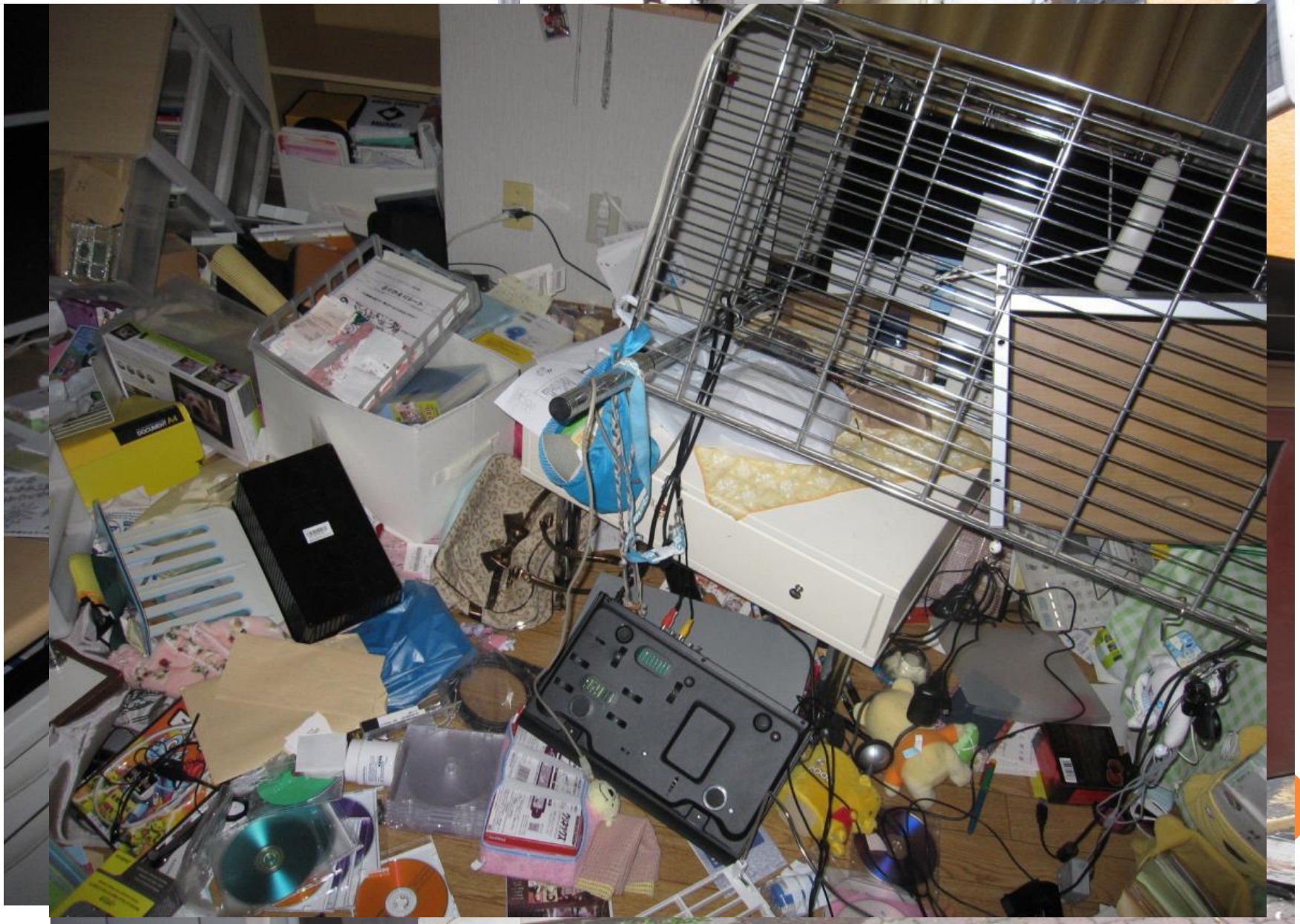
平成25年2月21日現在

死亡率

- 全域
 - ・ 健常者 1.03%
 - ・ 障がい者 2.06%
- 女川町
 - ・ 健常者 7.0%
 - ・ 障がい者 13.9%
- 石巻市
 - ・ 健常者 2.0%
 - ・ 障がい者 7.5%

NHK調査による

3.11 14:46



避難所へ . . .

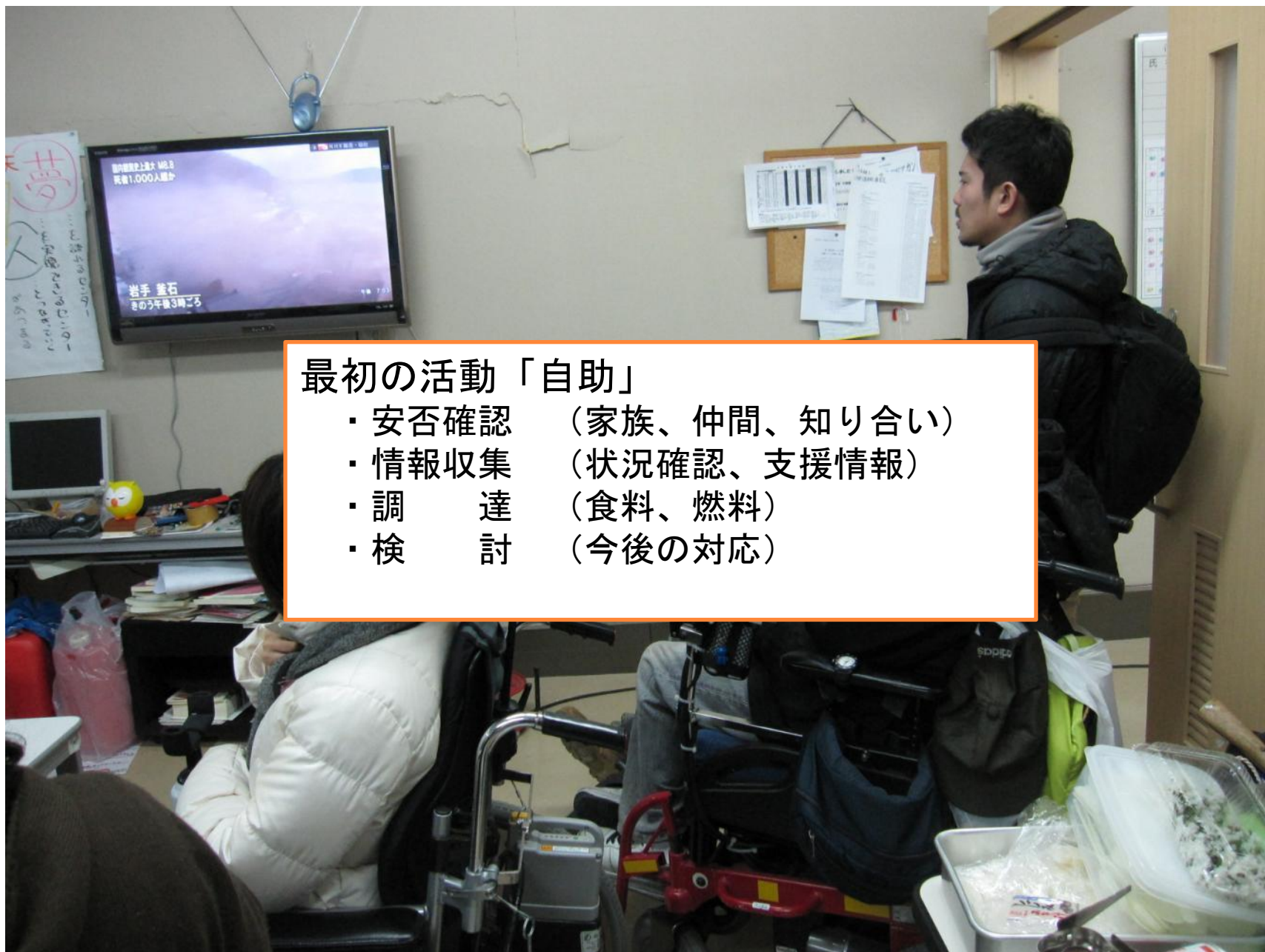
○避難所へ行けば

情報が . . .
食料が . . .
公的支援が . . .
町内の方たちもいて心強い . . .

○しかし障がい者にとって

バリアフル . . .
トイレが使えない . . .
身動きが取れない . . .
介助の問題が . . .

避難所は断念 . . .



最初の活動「自助」

- ・ 安否確認 (家族、仲間、知り合い)
- ・ 情報収集 (状況確認、支援情報)
- ・ 調 達 (食料、燃料)
- ・ 検 討 (今後の対応)

被災した **障がい者** の皆さんへ

避難生活で困っていませんか？
救援物資をお渡しします。

私たち CIL たすけっとは、障がい当事者が運営しているボランティア団体です。
今回の震災で被災して困っている障がい者の皆さんを支援したいと、全国の障がい者団体から救援物資が集まり始めています。
その救援物資を必要な方にお渡しいたしますので、ぜひ私たちのところまでご連絡ください。

○救援物資の内容

介護用品、衛生用品など。特に重度の障がいをお持ちの方の障がい固有の必需品は最優先で取り寄せます。(例：経管栄養、消毒液、おむつ、トイレトペーパー、ディスポ、おしり拭き、その他)
詳しくはお問い合わせください。

○申込方法

電話かファックスで必要な物資の名称・数量・連絡先をお知らせください

○受付期間

3月18日(金)～

○受付時間

電話：9:00～18:00

FAX：24時間可

○注意事項

救援物資なので、一切の費用はかかりませんのでご安心ください。

【申し込み先】

CIL たすけっと

- 〒982-0011 仙台市太白区長町 1-6-1
- TEL 022-248-6054
- FAX 022-248-6016
- E-MAIL cil.busshi@gmail.com

4.1 被災地障がい者センターみやぎ発足

- ・ 県内の障がい当事者団体、支援団体、14団体で構成。
- ・ 運営には大阪の「ゆめ風基金」の全面的バックアップで「C I L たすけっと」が事務局を担う。

○活動方針

- ・ 被災した障がい者を支援する
- ・ 顔の見える関係とつながりを大切にする
- ・ 地元の人を中心にした拠点づくり



救援物資のニーズ

○支援初期（3月中旬～4月中旬）

- ・食料品（飲み水を含む）
- ・衛生用品（トイレットペーパー、おしり ふき、ウエットティッシュ、生理用品等）
- ・オムツ（大人用、子供用、幼児用、尿取パッド）
- ・暖房機、カイロ、ガスコンロ、灯油、電池、ラジオ、懐中電灯、ガスカートリッジ
- ・医療品（酸素ボンベ、カテーテル、ストマー用品）、薬品（風邪薬、胃腸薬）
- ・栄養補助食品等（カロリーメイト、エンシュア、ラコール）
- ・寝具、防水シート、ベッド
- ・洋服、下着
- ・発電機



○支援中期（4月中旬～8月中旬）

- ・福祉用具（杖、ギャッジベッド、車いす、補聴器・電池）
- ・ポータブルトイレ
- ・エアコン、扇風機、家具
- ・入浴補助用具（手すり、シャワーチェア、踏み台、すのこ）
- ・水着
- ・スコップ
- ・スロープ
- ・インターフォン



活動の概要

3月18日～9月末までに、41ヶ所の団体（施設や避難所）に対して、計54回の支援を行いました。

◆支援した団体（施設・避難所）について

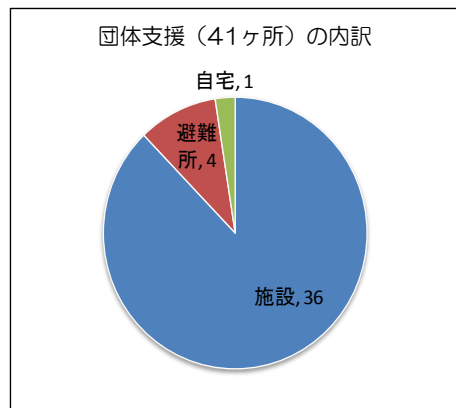


表1) 団体の内訳（地域別）

北地域	10	気仙沼市	2
		南三陸町	2
		石巻市	5
		東松島	1
中央地域	24	塩釜市	1
		七ヶ浜	2
		仙台市	21
		名取市	1
南地域	7	柴田町	1
		白石市	1
		山元町	2
		亘理町	2

表2) 支援の開始時期

3月	28
4月	7
5月	1
6月	3
7月	2

表3) 内容別内訳

物	51
人	2
相談	1

表4) 支援回数の内訳

1回のみ	33カ所
2回	6カ所
3回	1カ所
6回	1カ所

◆支援内容（54回）について

団体への支援54回のうち51回は物資の提供でした。団体へ届けた物資の内容は表5の通りです。41ヶ所のほとんどは1回の物資提供で支援は終了しましたが、例外として1ヶ所には6回に渡る支援を行いました。この1ヶ所は、精神障がい者のグループホームが流失してしまったケースで、グループホームの住人が避難所の一室に避難していたケースです。

表5) 支援した物資（主なもの）

避難所	ポータブルトイレ バスタオル 入浴用チェアー
施設	車いす、ガスコンロ、鍋、トイレトイレットペーパー、防水シート、水着、リハビリパンツ、尿とりパット、清拭液、エプロン、ゴム手袋、下着、水、缶詰、お菓子、カップラーメン、ポータブルトイレ



個人への支援（１）

3月18日から9月末までに、計489名の障がい者と出会い、計389名の障がい者（高齢者、怪我・病気などを含む）への支援を行いました。

◆支援した個人（389名）の年齢、性別

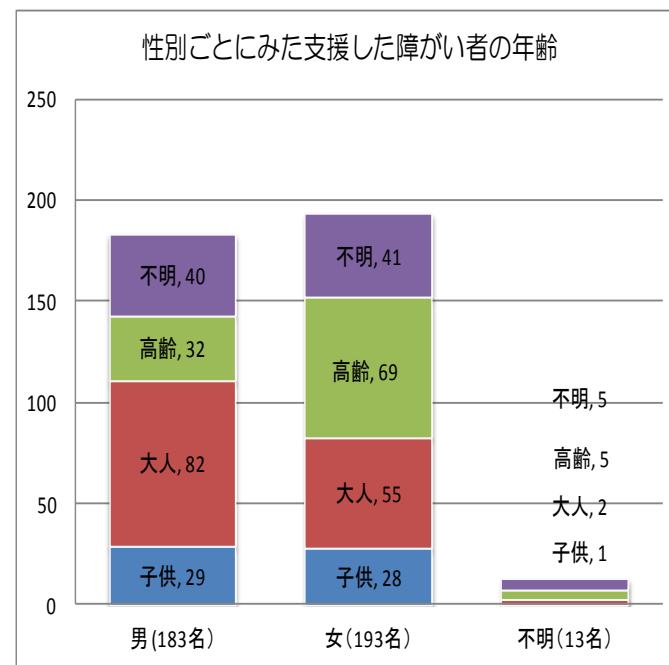
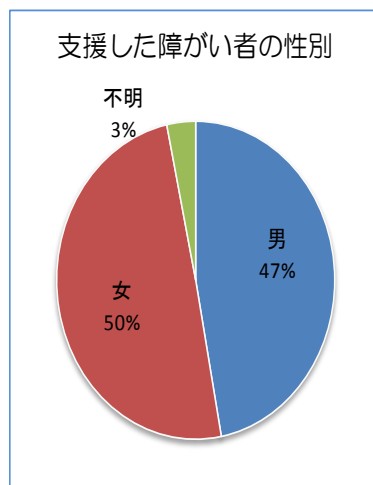
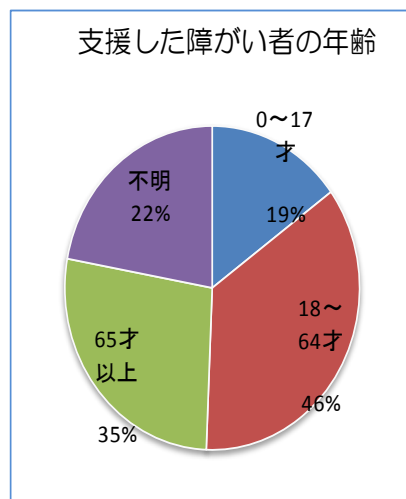


表5) 支援した個人の年齢

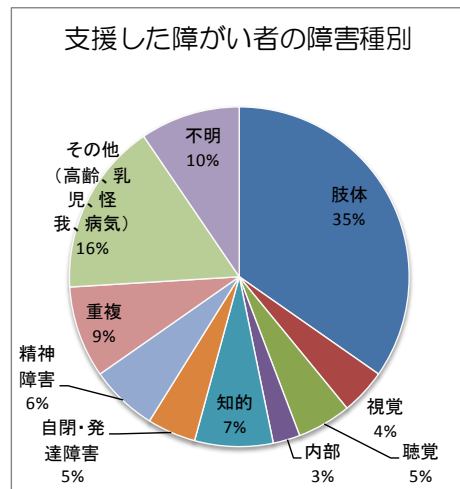
0~18歳未満	58
18~65歳未満	139
65歳以上	106
不明	86

表6) 支援した個人の性別

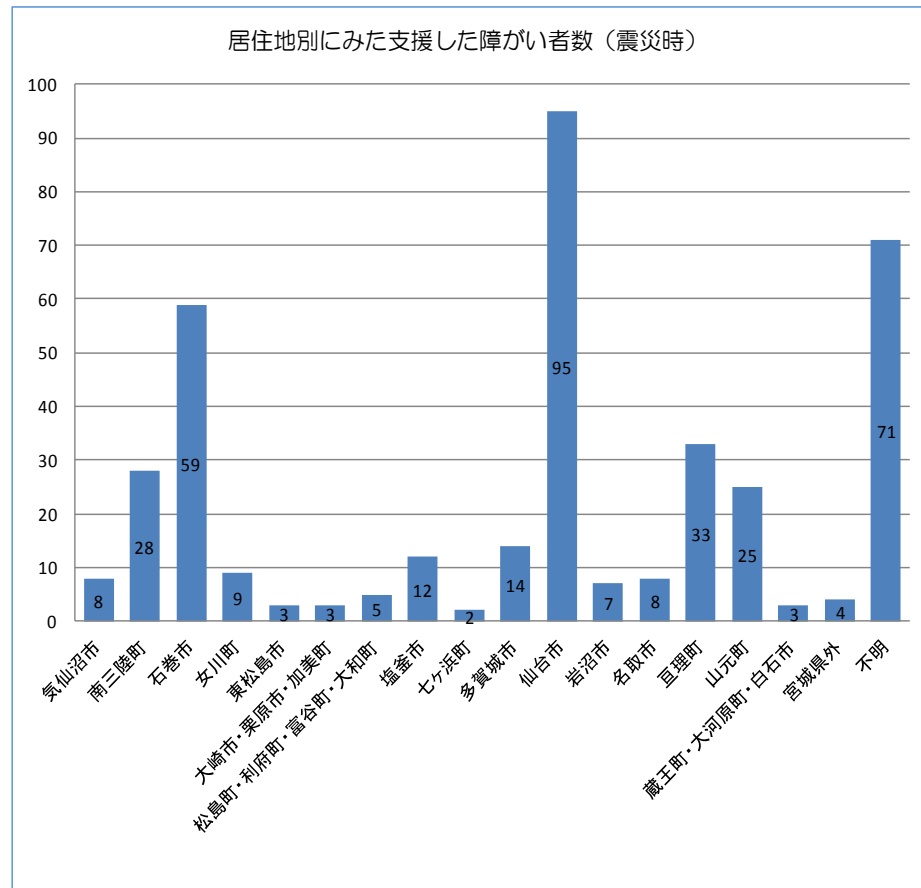
男	183
女	193
不明	13

個人への支援（２）

◆支援した障がい者の障害種別と居住地



肢体	135
視覚	17
聴覚	20
内部	10
知的	29
自閉・発達障害	18
精神障害	25
重複	34
その他（高齢、乳児、怪我、病氣）	64
不明	37

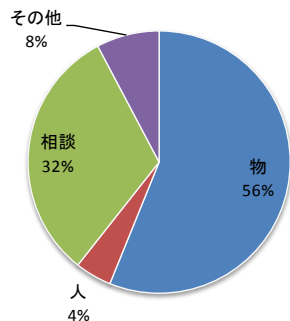


個人への支援（3）

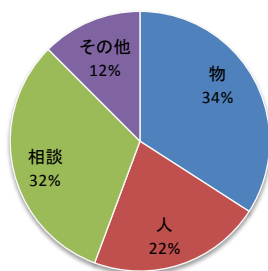
◆障がい種別にみた支援内容

＊支援回数は一人あたり最多で3回目までカウントし、合計524回分

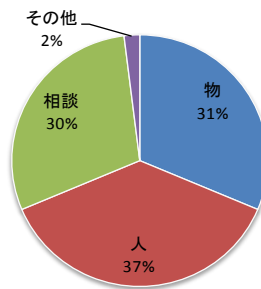
身体障がい者(182名)への
支援(310回分)の内訳



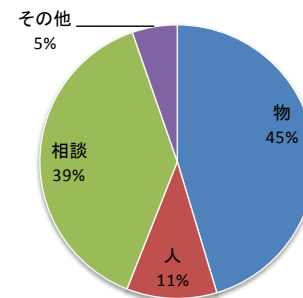
知的障がい者(47名)への
支援(88回分)内訳



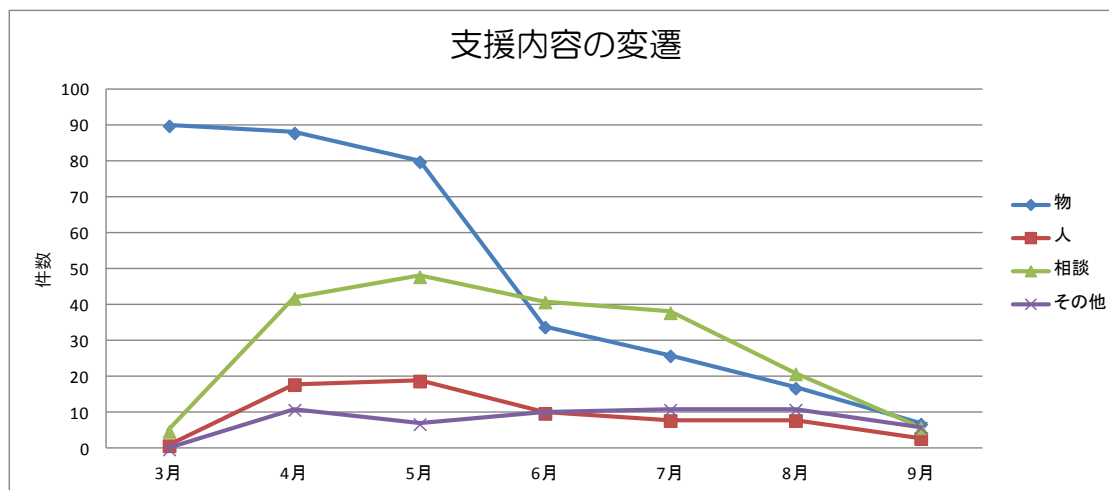
精神障がい者(25名)への
支援(75回分)内訳



重複の障がい者(34名)への
支援(75回分)の内訳



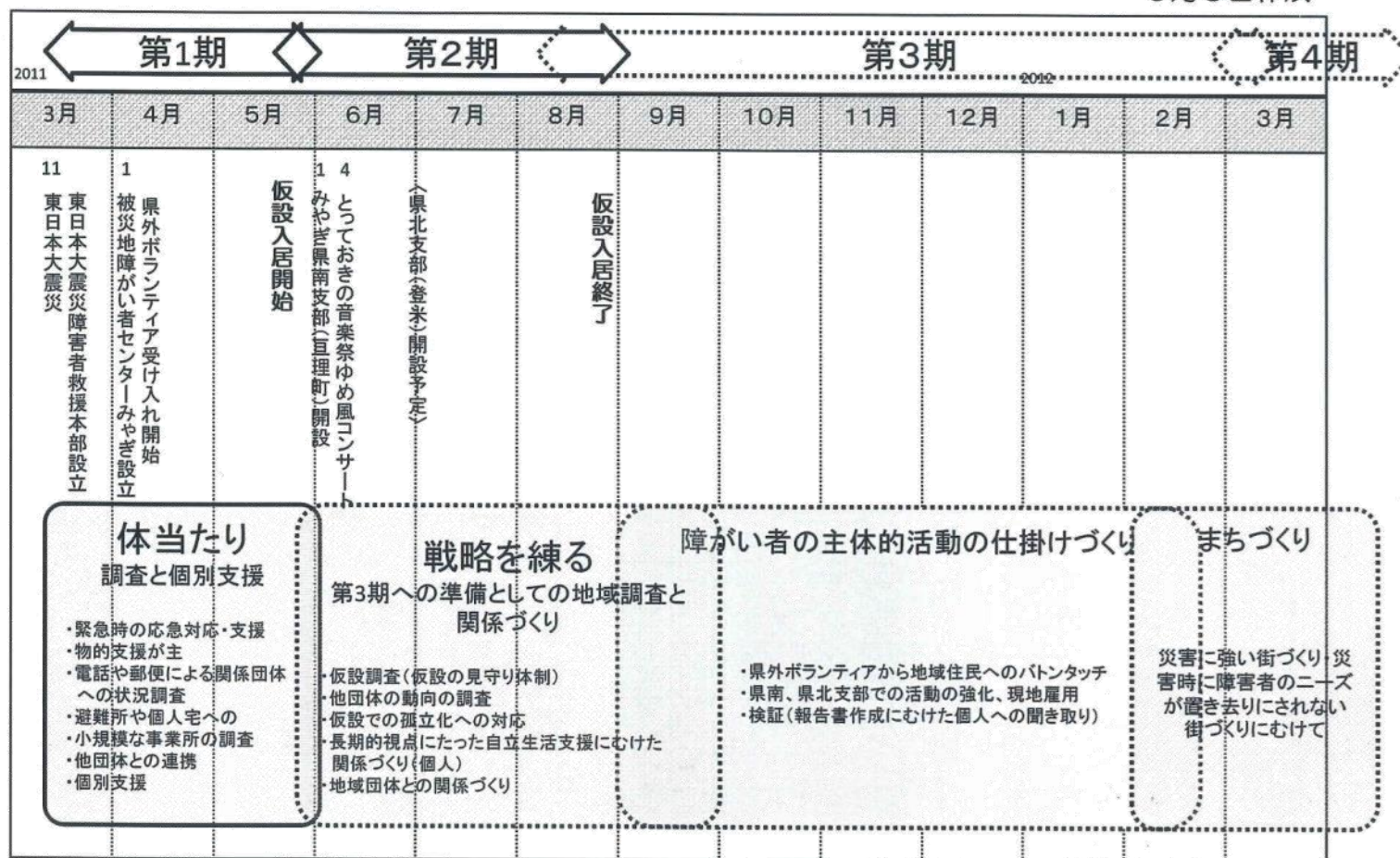
◆支援内容の変遷（3月から9月末まで）



今後の活動

「被災地障がい者センターみやぎ」の支援活動：これまでとこれから

6月5日作成



現在の活動



南三陸（登米）

南三陸町を中心に送迎やレスパイトを行う。

石巻

被災した障がい当事者を中心に、重度心身障害児の親、知的障がい児及び親やその支援者たちとゆるやかなネットワークづくり

仙台

被災地障がい者センターみやぎ事務局
仙台を中心に県全域をサポート

県南支部（亶理）

山元町、亶理町など県南地域の支援拠点
「ささえ愛山元」が運営



課 題

- コーディネート機能
- 情報発信・収集
- 事前の備え
- 日ごろのつながり
- 福祉避難所
- 制度の問題



これからも
ご支援お願いします



被災者から支援者へ

東日本大震災 被災者として
現地支援者としての経験から

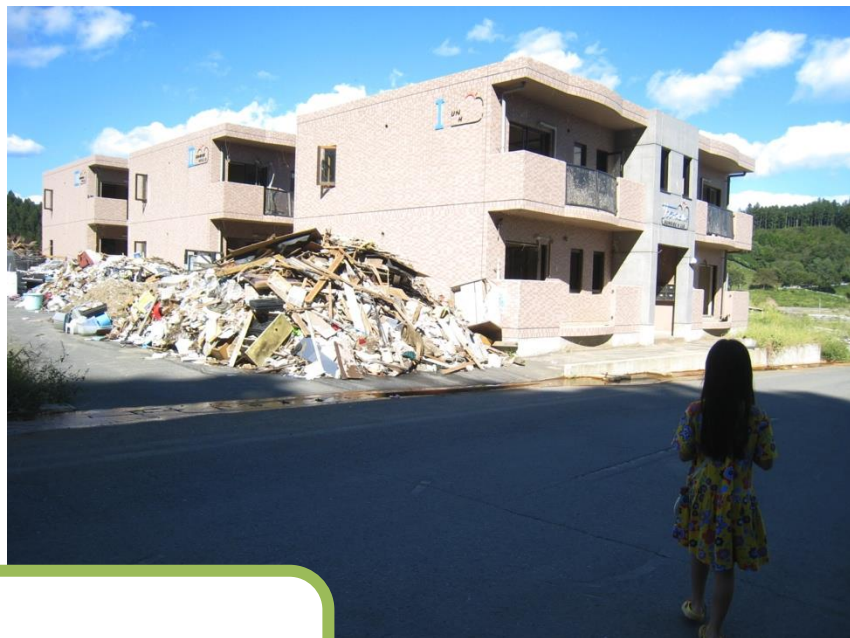
宮城県 南三陸町





2011.3.11 東日本大震災





2011年の風景





2012年の風景





自助、近助





先人の教え 公助の役割

口伝
チリ地震津波

地名
明治三陸大津波(1896年)
昭和三陸大津波(1933年)
貞観地震(887年)?



よっかいちの
おじいちゃんおばあちゃん
おじいちゃん、おばあ
ちゃんげんき?こっちは
みんなげんきだよ
なみこわがね金よう
日は学校でねたんたよ
ぜんぜんたべてなつた
からぐすりねれたかた
からよるに三回おきた
のうへ

んたよ♡土よう日には
一人一つづつおにぎり
もらったんたよ△とても
おいしかったよ♥でもお
ばあちゃんの肉には
かなわないな♪
Y

近助を越えたつながり

～2011年夏頃

支援物資の配布
送迎

～2012年春頃

仮設住宅個別訪問
傾聴、送迎

2012年夏休み

障がい児の預かり開始

～現在

障がい児の居場所作り
障害者の日中活動支援





被災地で起きたこと
＝どこでも、次の瞬間にも、
起こり得ること



あなたにも起こり得ること



にこま〜る通信
2013年1月号
NPO 法人 東海の社
岩手市中田町上辺西6番地 32-1
TEL/FAX: 0220-464171
メール: hisaitikoum@yahoo.co.jp

2013年があけました！

毎日寒い日が続きますね。インフルエンザやノロウイルスが流行の時期です。うがい手洗い、
部屋の換気はマスクを付けるなど、身体を大切にしましょう。
何が困ったことなどあれば、いつでもスタッフにお声かけください。今年もゆったり
心の充満に「にこま〜る」を、どうぞよろしくお願いいたします。



冬休みにこま〜るの様子

年末年始の8日間、のべ37人の子どもたちと、岩手市の事務所楽しく過ごしました。



クリスマスはホットケーキを作り、年末年始はしめ縄作りや書き初めをして、日本文化にも触れました。



みんな思い思いの時間を過ごしていました。純和風な事務所が、暖かな声と笑顔で華やきました。



みな率先してお片付け。おかげで大掃除もバッチリ、気持ちよく新年を迎えられました。ありがとう〜！

わたしたちは、
顔の見えるつながりを糧に、
南三陸で活動を続けます。
これからも、
地域を越えたつながりを
よろしくお願いします！

被災地で活動続けるには、人も物も不足しております。
ぜひ皆さんのお力添えをよろしくお願いします！

※ 現地で、私たちとこんな活動ができる方、

◎障がい児・者の日中活動支援

◎車での送迎

◎イベントの企画（音楽、絵、遊び、旅行 etc....）

→ 保育士、ヘルパー、先生など障害者福祉の経験がある方。

長期、短期、問いません。ご連絡お待ちしております！！

※ 現地へ行くことは、なかなか難しいけれど、活動に賛同していただける方、

◎賛助会員年会費、または、ご寄付

振込先：郵便振替 02250-5-135181（カナミノモリ）

◎障がい児預かり活動に使う物品（遊具など）のご支援

下記へお問い合わせ下さい。

ご支援よろしくお願いします！！



ご連絡は、電話かファックス、メールで ↓ ↓

NPO 法人 かなみ の もり
奏海の杜

〒987-0602 宮城県登米市中田町上沼西桜場 32-1・・・拠点は、来年度南三陸へ！

TEL/FAX：0220-44-4171 080-3303-6910

メール：hisaitikouen@yahoo.co.jp ブログ：http://blog.canpan.info/hsc_kenpoku/

twitter：@center_south3 (http://twitter.com/#!/center_south3)

facebook：<http://www.facebook.com/kanami2012>